はめつ

渡久山水鳴

青空文庫

銅色（あかがね）の工夫等は
「くわつと」輝く夏の日を
背中にうけつ十数人
えいや声してほそ長な
轆轤（ろくろ）にかけし石砕器
高くおとせば、水煙――
四方に雨ふり――魚死せり。

見よまたかなた住吉の
岩にひそます、恐ろしき、
ダイナマイトの導源に
妖（えう）の火つとふ荒男――
見る、見る、岩は砕かれて
自然の富もほろびゆく。

いざひとめぐりやすまんと
木蔭に集（つど）ひ仰向きに
身を横たふる荒男ども。

滅びゆきたる数々に
代ふべき石にいたづらに
入江に高く堆（うづ）かれて
人は夕にあこがれぬ。

青空文庫情報

底本：「沖縄文学全集　第1巻　詩※［#ローマ数字1、1-13-21］」
国書刊行会
　　1991（平成3）年6月6日第1刷
底本の親本：「沖縄毎日新聞」
　　1909（明治42）年6月15日
初出：「沖縄毎日新聞」
　　1909（明治42）年6月15日
※初出時の署名は「水鳴」です。
入力：坂本真一
校正：フクポー
2018年10月24日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（https://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

はめつ

渡久山水鳴

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/